

南部浄化センターⅢ系水処理脱臭棟 脱臭装置活性炭交換業務  
特記仕様書

1. 目的

南部浄化センターの活性炭吸着塔の吸着剤（添着活性炭）を交換することにより、脱臭設備の機能回復を図る。

2. 納入場所

南部浄化センターⅢ系水処理脱臭棟1階脱臭機室 No. 31活性炭吸着塔

3 範囲

- (1) 活性炭の交換
- (2) 活性炭カートリッジのパッキン交換
- (3) 活性炭交換後の脱臭塔入口・出口の臭気測定
- (4) 活性炭交換前・後の圧損測定
- (5) 既設活性炭の処分

4 納入内容

(1) 活性炭

添着活性炭 酸性用 : 2110kg 充填密度着0.60kg/1程度

添着活性炭 塩基性用 : 1900kg 充填密度着0.50kg/1程度

添着活性炭 中性用 : 1600kg 充填密度着0.50kg/1程度

活性炭選定条件

- 1) 今回納入する活性炭は活性炭吸着塔の仕様及び日本下水道事業団標準仕様書を確認し、満足するものを納入すること。なお活性炭ライフは約1年以上を目安とする。
- 2) 再生可能吸着剤は、再生回数の増加による劣化が少なく寿命が長いこと。再生率は概ね80%以上でなければならない。
- 3) 品質が一定であること。
- 4) 吸着剤の臭気成分の吸着容量は次のとおりとする。
  - a 酸性成分吸着剤
    - 粒度 4～8メッシュ内のものが95%以上
    - 硫化水素濃度5ppm においても平衡吸着量が18g/g以上であること
  - b アルカリ成分吸着剤
    - 粒度 4～8メッシュ内のものが95%以上
    - アンモニア濃度5ppm においても平衡吸着量が7g/g以上であること
  - c 中性成分吸着剤
    - 粒度 4～8メッシュ内のものが94%以上
    - 硫化メチル濃度5ppm において平衡吸着量が4g/g以上であること

(2) パッキン

活性炭カートリッジのパッキン交換 t=10 : 1式

5. 搬入

(1) 活性炭の搬入・搬出にあたり、フロア等十分に養生を施すとともに、粉じんが飛散しないような対策を講じること。

6. 交換後の入口・出口の臭気測定

臭気測定とは、アンモニア・硫化メチル・硫化水素について、入口・出口の臭気測定（簡易測定）及び吸着塔前後での圧損測定を実施すること。交換後の測定結果に異常が認められた場合は、直ちに原因を調査し処置を施すこと。

7. 既設活性炭の処分

交換した活性炭については、産業廃棄物として処理もしくは再生処理など適正に処理し、処理した内容が分かるものを提出すること。

8. 提出書類

提出書類は、次のとおりとする。

1. 使用材料調書 1部
2. 材料確認調書 1部
3. 打合せ簿 1部
4. 臭気測定、圧損測定結果報告書 1部
5. 納入写真帳 1部
6. 既設活性炭処分証明書類 1部
7. その他監督員の指示するもの。